



日出谷小だより

学校教育目標【明日をつくる日出谷の子】

未来を生きる日出谷小のみなさんへ ～学び続けよう～

校長 須田 肇

変化の激しい現代において、子供たちが生きる「未来」は、私たちが経験してきたものとは大きく異なっていることでしょう。AI（人工知能）の急速な進化やグローバル化により、昨日までの「正解」が、明日には通用しなくなることも珍しいことではありません。子供たちが未来を生きるために、今、最も求められている力は、「生涯にわたって学び続ける力」です。

私たちは学びによって「変化を楽しみ、乗り越える力」を得られます。新しい知識や技術に触れるとき、人は誰しも不安を感じます。しかし、自ら進んで学ぶ姿勢があれば、その変化を「不安」ではなく「チャンス」としてとらえ直すことができます。未知の事柄に対して「なぜだろう?」「もっと知りたい」という好奇心をもつ限り、生活は常にワクワクするものへと変わります。

また、学ぶこと・学ぶ姿勢は、自分の内面を深め、他者の言葉に謙虚に耳を傾け、そのよさを取り入れることができます。自分とは異なる考え方や文化をもつ人々と共生するためには、「他者を理解し、共生していく土台」が必要です。

これからの未来を生きる子供たちが、「自分の世界を広げ、人生をより自由に、より豊かに彩る」ためには、何歳になっても、何をしている時でも、生涯にわたって学び続けることができるようになることが大切です。学校は、その「一生続ける学び」の出発点です。私たち教職員は、子供たちが日々の授業の中で「わかった!」「もっとやってみたい!」「友だちの意見を聞きたい!」という知的な喜びを一つでも多く積み重ねられるよう強く願って指導しています。失敗を恐れず、試行錯誤を繰り返す子供の背中を、家庭・地域・学校が一体となって温かく見守り、励ましていければ幸いです。「学びは、楽しい」そう言える子供たちを、共に育てていきましょう。

日も長くなり、放課後時間が増え、子供たちは開放的な気分になっています

春休みも目前で、子供たちはとてもウキウキしていることでしょう。そこでぜひともご家庭でも話し合ってほしいことがあります。

1 交通事故の防止

特に自転車の乗り方です。見通しの悪い交差点を飛び出すことにより、「自分が被害を受ける事故にあう」だけでなく、「歩行者（老人や小さい子供は特に）に大けがをさせてしまう」ということを考えさせてください。また、「誰かの後について行って、そのまま飛び出してしまう」ということも多いことも注意させてください。

2 集団になった時の「傍若無人（ぼうじゃくぶじん）」な行動を慎むように。

公園や道路等の公共の場では、他人に配慮することを考えさせてください。

3 スマホ等の使用マナーを守ることに+αを

新しく手に入れて使ってみたくて仕方がない子もいるかもしれません。家庭の方針で入手や使用を制限している子もいるかもしれません。SNSルール以外にも、気を付けるべきことが多いことを考えさせてください。

